全日本
花いっぱいだより
第49号
令和3年2月
全日本花いっぱい連盟

甲府市　フラワータウンづくり

甲府市まちづくり部まち整備室公園緑地課

甲府市地域緑化（自治会によるビオラの植栽）

甲府市は、山梨県の中央に位置し、総面積は212.41平方㎞で、北部及び南部は森林で約65％を占めており、丘陵地と富士川水系の平坦地で形成されております。

本市は歴史も古く、明治22（1889）年7月1日、全国で34番目、関東では横浜、水戸、東京に次ぐ4番目となる市制を施行し、平成元（1989）年には市制施行100周年を迎え、平成12（2000）年に特例市に移行し、平成31（2019）年には、中核市へ移行するとともに、記念すべき開府500年という歴史的な節目の年を迎えました。

また、令和3年（2021）には、武田信玄公の生誕から500年という歴史的な節目を迎えることから、この絶好の機会を本市の知名度向上に繋げていきたいと考えております。

さて、緑化推進につきましては、緑の織りなす潤いと安らぎにより、健康で文化的な市民生活を確保するために、緑と花と太陽のあふれるまちづくりをスローガンに「自らの街は自らの手でつくる」を基本に取り組んでおります。

昭和53年「緑化の推進及び樹木の保存に関する条例」を制定し、昭和61年の「緑化推進都市宣言」や平成3年「甲府市みどり豊かな街づくり基金条例」の制定により、「フラワータウンづくり事業」として、新入学・新築記念樹交付、自治会等への花や樹木の供給等と共に緑化啓発のための緑化まつり、緑化教室、小中学生を対象に緑化ポスターコンクール等を行っております。

市の花「なでしこ」は、本市の中央を流れる荒川の緑地にナデシコ群生地として植栽し、市の木「かし」は、街路樹や公共施設に植栽し、共に本市のシンボルとなっております。

花いっぱい運動につきましては、花苗約11万鉢を圃場で生産し、100余の自治会や市民団体等に供給し、公共空間の景観づくりを行っております。

今後は、花の植替・管理に加えて、播種や移植等の花苗生産を含め、「市民と協働による地域ごとの特色ある花づくり」の展開を目指しております。

甲府市中心市街地花苗植替

次ページへ続く

甲府市歴史公園植栽

甲府市緑化教室（バラづくり）

川口市
川口市緑と花いっぱいの会について

川口市緑と花いっぱいの会は、「みどりと花を育てることを通じて、健康で明るい川口市を築くこと。」を目的として、昭和48年10月に設立し、令和2年で47年目を迎え、長年に渡り川口市の花いっぱい運動の中心として活動して参りました。

総会（令和元年度）

当会の主な活動は、市内公共施設や会員各家庭での花の植栽、市主催のイベントでの種子・球根の配布やイベント会場の花鉢による装飾などでの緑化啓発活動、また会員の知識や技術向上のための緑化講習会や日帰りでの市外への研修活動などを実施し、川口市内での花いっぱい運動を推進しております。

グリーンセンターでの緑化啓発活動（令和元年度）

令和2年度につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、総会は書面表決にて実施し、緑化講習会や市外への研修など活動の一部が中止を余儀なくされましたが、公共施設での花の植栽やイベントでの緑化啓発活動などは、感染予防対策を十分に行うことにより実施することができ、コロナ禍の中にあっても花いっぱい運動により、市民を元気づけられたのではないかと思っております。

川口市市産品フェア会場装飾（令和2年度）

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、全国各地の花いっぱい運動も中止せざる得ないところもあり、残念な思いをされているかたも多いと思いますが、花やみどりには人々を癒し、元気づける力があると思います。「花とみどり」を育てることによりこの危機を乗り越え、全国のみなさまとともに明るい社会を築いていきたいと思っております。

公共施設植栽（南平公民館・令和2年度）

緑化講習会（令和元年度）

諫早市
諫早市における花いっぱい運動の取組み
諫早市建設部緑化公園課

諫早市は、面積341.79平方km、人口13万5,203人で、長崎県南部の中央に位置し、干潟の有明海、内海の大村湾、外海の橘湾という特性の異なる3つの海に面し、美しくそびえる多良山系の山々や県内唯一の一級河川である本明川、その下流には古くから干拓事業により創出された県下最大の穀倉地帯など、豊かで多様な自然に恵まれた街です。

高齢者施設植栽状況

花苗配付（緑化推進団体による植栽）

本市の花いっぱい運動は、昭和32年6月に市民の参加を得て、御館山公園の一帯につつじの植栽を挙行したのが始まりと言われています。

それから30年後の昭和62年に開催された「第3回世界・第30回全日本花いっぱい諫早大会」を機に本格的な取り組みを推進したもので、翌昭和63年から現在に至るまで、継続して市民への花苗の配付を実施してきました。

配付する花苗の育成は市内の農家や障害者就労施設へ委託しており、地域で生産される花苗を活用することで、より愛着を感じていただくことができ、市民が主体となったまちづくり運動として定着しています。

参加していただいている主な団体は、市内の自治会や老人会、児童施設、企業などで、現在では約180の団体に、緑化推進団体として登録をしていただき、夏・秋用と春用の花苗を年2回無料で配布しています。

配布後は各団体において、大切に管理していただいており、提出される報告書では皆さんが一生懸命お世話をされている様子やきれいに整備された花壇を見ることができます。

今後も「花いっぱい運動」を通じて、地域住民の交流を図り、自然を大切にする心を育むとともに、市民が主体となった美しいまちづくりに努めていきたいと思います。

第49号
発行日　令和3年2月
発行　全日本花いっぱい連盟事務局
長野県松本市中央1-18-1
Mウイング2F
TEL　0263-32-3042
FAX　0263-32-6511